



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 日本シイエムケイ株式会社

コード番号 6958 URL <http://www.cmk-corp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 兼本 国昭

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 岡部 明広

TEL 03-5323-0238

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	38,032	△15.8	△471	—	△1,382	—	△1,282	—
23年3月期第2四半期	45,159	9.6	△543	—	△1,185	—	△1,360	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △1,103百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △2,254百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△21.83	—
23年3月期第2四半期	△23.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	102,200	57,283	53.2
23年3月期	113,433	58,423	49.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 54,356百万円 23年3月期 55,554百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の期末配当予想につきましては、未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,000	△0.0	1,500	—	200	—	300	—	5.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

現在、平成24年3月期の連結業績に影響を及ぼす可能性のある事態が発生しておりますが、現段階ではその影響を合理的に算定することが困難である為、本短信では平成23年11月2日に公表しました通期業績予想を変更せずに記載しております。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	63,060,164 株	23年3月期	63,060,164 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	4,314,730 株	23年3月期	4,314,623 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	58,745,450 株	23年3月期2Q	58,745,969 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災に伴うサプライチェーンの混乱も終息に向かい、緩やかに景気は回復しつつありましたが、歴史的な円高水準に加え、欧州の財政危機問題等による世界経済の減速感が強まり、景気の先行きは不透明さを増す状況が続きました。

このような経済環境のなか、当社グループは品質管理の強化、生産効率化等を推し進め業績改善に努めてまいりました。販売面につきましては、東日本大震災の影響による自動車各社の生産調整が大きく影響し、自動車関連製品の売上高が大幅に減少したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は380億32百万円（前年同四半期比15.8%減）となりました。

利益面につきましては、グループ全体での徹底的なコスト削減に加え、生産効率化等に取り組み一定の成果を上げましたが、売上高の減少が影響し、営業損失が4億71百万円（前年同四半期は5億43百万円の営業損失）となりました。また、円高の影響により為替評価損が8億64百万円発生し、経常損失は13億82百万円（前年同四半期は11億85百万円の経常損失）となりました。

セグメントの概況は以下のとおりです。

(日本)

震災の影響により自動車関連製品の売上高が大幅に減少するなかで、徹底的なコスト削減、生産効率化を推進した結果、売上高は268億1百万円（前年同四半期比16.7%減）、営業利益は7億98百万円（前年同四半期比45.3%増）となりました。

(中国)

自動車関連製品の売上高が減少したことに加え、原材料や人件費の高騰、ドル安、中国元高等が影響し、売上高は68億91百万円（前年同四半期比8.2%減）、営業損失は4億10百万円（前年同四半期は3億9百万円の営業利益）となりました。

(東南アジア)

マレーシア工場は片面事業撤退による低稼働の状況が継続しましたが、タイ工場においてはプロダクトミックスの改善がみられ、その結果売上高は28億81百万円（前年同四半期比25.4%減）、営業損失は7億18百万円（前年同四半期は12億19百万円の営業損失）となりました。

(欧米)

自動車関連製品の売上高減少がありましたが、営業努力による収益改善に注力した結果、売上高は14億58百万円（前年同四半期比8.6%減）、営業利益は55百万円（前年同四半期比54.2%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12.9%減少し、542億67百万円となりました。これは、主に現金及び預金が63億87百万円、受取手形及び売掛金が18億91百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて6.2%減少し、479億20百万円となりました。これは、主に有形固定資産が24億44百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて9.9%減少し、1,022億円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて24.2%減少し、237億53百万円となりました。これは、主に短期借入金が50億96百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて10.7%減少し、211億63百万円となりました。これは、主に長期借入金が19億65百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて18.3%減少し、449億17百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.0%減少し、572億83百万円となりました。これは、主に利益剰余金が13億13百万円減少したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ63億87百万円減少し、199億78百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は23億57百万円(前年同四半期は31億27百万円の増加)となりました。これは、主に減価償却費26億46百万円の計上、売上債権の減少18億47百万円などによる資金の増加、税金等調整前四半期純損失11億円の計上などによる資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は4億36百万円(前年同四半期は11億71百万円の減少)となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出6億55百万円による資金の減少などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は84億39百万円(前年同四半期は21億48百万円の減少)となりました。これは、主に借入金の返済による支出104億57百万円による資金の減少などによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月に発生したタイの大規模洪水に関しては、当社グループに直接的な物的被害及び人的被害は発生しておりませんが、洪水被害の長期化により当社製品関連業界におけるサプライチェーン全体に対する影響が拡大しつつあります。これらサプライチェーンの混乱は、当社業績に関しても少なからぬ影響を及ぼす可能性があります。現時点ではその影響についての合理的な算定が困難な状況にあります。

今般、当連結会計年度通期の業績予想につきましては、平成23年11月2日業績修正に記載した通期予想を変更せずに記載しておりますが、今後の展開により修正が必要となった場合は改めてお知らせいたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,383	19,996
受取手形及び売掛金	25,479	23,587
有価証券	36	30
商品及び製品	4,238	4,117
仕掛品	3,070	3,225
原材料及び貯蔵品	1,696	1,897
その他	1,436	1,423
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	62,328	54,267
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,654	16,870
機械装置及び運搬具(純額)	15,270	13,802
土地	10,336	10,327
建設仮勘定	261	81
その他(純額)	610	607
有形固定資産合計	44,133	41,689
無形固定資産		
のれん	348	351
その他	287	286
無形固定資産合計	635	637
投資その他の資産		
投資有価証券	3,391	2,546
その他	2,961	3,070
貸倒引当金	△34	△23
投資その他の資産合計	6,318	5,593
固定資産合計	51,087	47,920
繰延資産		
社債発行費	16	12
繰延資産合計	16	12
資産合計	113,433	102,200

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,582	10,877
短期借入金	10,855	5,758
未払法人税等	177	174
賞与引当金	681	373
受注損失引当金	248	237
事業構造再編費用引当金	726	593
その他	7,046	5,738
流動負債合計	31,317	23,753
固定負債		
社債	5,500	5,500
長期借入金	14,352	12,386
退職給付引当金	305	294
役員退職慰労引当金	181	65
その他	3,353	2,917
固定負債合計	23,692	21,163
負債合計	55,009	44,917
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,306	22,306
資本剰余金	22,063	22,063
利益剰余金	17,466	16,152
自己株式	△3,502	△3,502
株主資本合計	58,333	57,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	164	△120
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△2,944	△2,543
その他の包括利益累計額合計	△2,779	△2,663
少数株主持分	2,868	2,926
純資産合計	58,423	57,283
負債純資産合計	113,433	102,200

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	45,159	38,032
売上原価	41,596	34,740
売上総利益	3,562	3,292
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	1,249	1,261
役員退職慰労引当金繰入額	12	17
賞与引当金繰入額	94	18
退職給付引当金繰入額	20	28
役員賞与引当金繰入額	40	0
その他	2,690	2,437
販売費及び一般管理費合計	4,106	3,764
営業損失(△)	△543	△471
営業外収益		
受取利息	15	13
受取配当金	43	43
役員退職慰労引当金戻入額	—	128
その他	440	316
営業外収益合計	499	502
営業外費用		
支払利息	446	408
為替差損	532	864
その他	162	139
営業外費用合計	1,141	1,412
経常損失(△)	△1,185	△1,382
特別利益		
固定資産売却益	53	11
投資有価証券売却益	0	138
役員退職慰労引当金戻入額	3	—
債務免除益	—	347
その他	6	107
特別利益合計	63	604
特別損失		
固定資産売却損	9	1
固定資産除却損	72	63
減損損失	2	3
投資有価証券評価損	18	229
その他	2	25
特別損失合計	105	323
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,226	△1,100
法人税、住民税及び事業税	139	117
法人税等調整額	△45	38
法人税等合計	93	156
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,320	△1,257
少数株主利益	39	24
四半期純損失(△)	△1,360	△1,282

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,320	△1,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△419	△284
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△514	439
その他の包括利益合計	△933	153
四半期包括利益	△2,254	△1,103
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,199	△1,166
少数株主に係る四半期包括利益	△54	63

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,226	△1,100
減価償却費	3,211	2,646
受取利息及び受取配当金	△58	△56
支払利息	446	408
為替差損益(△は益)	476	751
固定資産売却損益(△は益)	△44	△10
固定資産除却損	62	63
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△138
投資有価証券評価損益(△は益)	18	229
減損損失	2	3
売上債権の増減額(△は増加)	2,125	1,847
たな卸資産の増減額(△は増加)	292	△258
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,631	△674
賞与引当金の増減額(△は減少)	251	△307
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8	△116
その他	33	△456
小計	3,965	2,831
利息及び配当金の受取額	58	58
利息の支払額	△469	△398
法人税等の支払額	△427	△134
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,127	2,357
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,212	△655
有形固定資産の売却による収入	21	101
無形固定資産の取得による支出	△13	△25
投資有価証券の取得による支出	△83	△4
投資有価証券の売却による収入	0	278
その他	115	△131
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,171	△436

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	3,067
短期借入金の返済による支出	△2,050	△7,984
長期借入金の返済による支出	△2,505	△2,473
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△83	△205
セール・アンド・リースバックによる収入	3,232	—
債権売却の増減額(△は減少)	△605	△807
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	—	0
配当金の支払額	△117	△0
少数株主への配当金の支払額	△17	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,148	△8,439
現金及び現金同等物に係る換算差額	△373	131
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△566	△6,387
現金及び現金同等物の期首残高	23,637	26,365
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,071	19,978

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南 アジア	欧米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	32,191	7,509	3,863	1,594	45,159	—	45,159
セグメント間の内部 売上高又は振替高	815	4,336	1,457	—	6,609	△6,609	—
計	33,006	11,846	5,321	1,594	51,769	△6,609	45,159
セグメント利益又は 損失(△)	549	309	△1,219	35	△325	△217	△543

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△17百万円には、セグメント間取引消去196百万円、全社費用△414百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南 アジア	欧米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	26,801	6,891	2,881	1,458	38,032	—	38,032
セグメント間の内部 売上高又は振替高	530	3,599	1,943	—	6,073	△6,073	—
計	27,332	10,491	4,824	1,458	44,106	△6,073	38,032
セグメント利益又は 損失(△)	798	△410	△718	55	△275	△196	△471

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△196百万円には、セグメント間取引消去206百万円、全社費用△402百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。